本時では、下段の心情曲線の部分は空白のままでよい。

1. 活動のねらい
   - 場面を分けて、場面ごとに小見出しを書く。
   - 場面を分けて、場面ごとに小見出しを書く。
   - 場面を分けて、場面ごとに小見出しを書く。

2. 場面を分けて、小見出しを書く。
   - 場面の段階を表す言葉で思い出させる。
   - 場面の段階を表す言葉で思い出させる。
   - 場面の段階を表す言葉で思い出させる。

3. これまでに学習してきた場面の分け方を参考にして、時を表す言葉を
   - 場面の段階を表す言葉で思い出させる。

4. これまでに学習してきた場面の分け方を参考にして、時を表す言葉を
   - 場面の段階を表す言葉で思い出させる。

※ これまでに学習してきた場面の分け方を参考にして、時を表す言葉を
   - 場面の段階を表す言葉で思い出させる。

【導入】

物語の体裁を用いて、小見出しを書き、物語の大まかな内容を

【評価】

場面ごとに小見出しを書き、大まかな内容をつかむことができる。

【指導略案】

使用するワークシート①

2/8時間目

人物の気持ちを考えながら読もう

「サーカスのライオン」

川村 たかし

場面を分ける

場面ごとに小見出しを書く。